

自動車産業界を取り巻く環境変化に関する最新動向

地域企業の取組から学ぶ

カーボンニュートラル実現に向けた実践方法

本セミナーでは、カーボンニュートラル(CN)の実現に向けた生産現場での実践方法として、トヨタ自動車株式会社と株式会社市川鉄工所における取組を紹介します。

日時：令和5年 **12月5日(火)** 13:30～16:00

対象：中堅・中小自動車部品サプライヤー企業等
(主として岐阜・愛知・三重の各県で事業活動を実施している方)

参加方法

会場・オンラインでのハイブリッド開催

【会場参加】ミッドランドホール（定員:100名）

（名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア オフィスタワー5F）

【オンライン参加】Microsoft Teams（定員:200名）

プログラム

時間

演題

13:30～13:40

開会・主催者挨拶
ミカタプロジェクト紹介（詳細は裏面を参照ください）

13:40～15:00

第一部：「**2035年 工場におけるCNに向けたチャレンジ**」
トヨタ自動車株式会社
プラント・環境技術部 部長
山田 裕一 氏**TOYOTA**

15:10～16:00

第二部：「**667→333**」
（中小自動車部品サプライヤー企業の取組事例）
株式会社市川鉄工所
取締役社長
市川 暢啓 氏市川鉄工所

16:00

閉会

本事業は、経済産業省中部経済産業局から「令和5年度カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業」の委託を受けて実施します。

講師ご紹介

山田 裕一 氏 (トヨタ自動車株式会社 プラント・環境技術部 部長)



1988年 トヨタ自動車入社
1999年 Toyota Motor Manufacturing in North America 出向
2003年 Toyota Motor Europe 出向
2008年 トヨタ自動車グローバル生産企画部 主査・室長
2014年 プラント・エンジニアリング部 原動力技術室 室長
2016年 プラント・環境生技部 生産環境室 室長
2019年 プラント・環境生技部※ 部長

※プラント・環境技術部へ改称 (2022年5月)

市川 暢啓 氏 (株式会社市川鉄工所 取締役社長)



2006年 富士貿易株式会社入社
2008年 Fuji Trading (America) Inc 出向
Assistant Manager に就任
2012年 株式会社市川鉄工所入社
2019年 同社取締役社長就任

※2022年にSBT認定を取得し、年間CO2排出量を**2019年度の667トンから2030年度に333トンに50%削減**する目標に取り組んでいる。

相談窓口のご案内 (自動車産業「ミカタプロジェクト」)

一般社団法人中部産業連盟は、経済産業省中部経済産業局からの委託を受けて、地域の**中堅・中小自動車部品サプライヤー企業の攻め業態転換・事業再構築の実現に向けて、コーディネーターによる相談対応、専門家派遣、セミナーなどを通じて支援する「ミカタプロジェクト」を実施**しています。電動化対応等に関して悩みを抱えている企業の皆様は、お気軽にご相談ください。

(専用HP: <https://chbmobi.meti.go.jp/>)

参加申込方法

下記ウェブページをご覧ください、申し込みをお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/QGdH683rPq>

【申込み〆切り】令和5年**12月1日(金)**

→
QRコードからも
申込が可能です。



「個人情報の取扱いについて」

- ・提供いただいた情報は、ミカタプロジェクトの運営及び関連情報の案内に使用します。
- ・その取扱いは経済産業省/中部産業連盟/講師に限定し、本人の同意なく第三者に提供しません。
- ・経済産業省の個人情報保護方針に従い適切な保護措置を講じ、管理します。

「注意事項」

- ・当日の録画・録音はご遠慮ください。
- ・(会場)当日、会場前の受付までお越しください。(名刺を1枚お持ちください)
- ・(オンライン)開催4日前(予定)に、登録いただいたメールアドレスあて、Microsoft Teamsの招待URLを送付します。当日は、開始10分前から入室可能となります。

問い合わせ先

主催：経済産業省中部経済産業局 自動車関連産業室

実施・運営：一般社団法人中部産業連盟 自動車サプライヤーセンター

関根、石原、太田 (TEL 052-938-3737)